

音楽あふれるまち

とよなか音楽月間

2020.10.1 THU
— 11.30 MON

fff

cresc.



豊中まちなか
クラシック2020は
動画配信
でお届けします

日本センチュリー交響楽団が寺院や教会等を会場に、特別に編成する多彩なアンサンブル。今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無料の動画配信で。

配信日時やプログラム、その他の期間中イベント等は、裏面または市ホームページをご覧ください。

※今後の感染拡大状況により、イベントを中止する場合があります。また、動画の視聴にあたって通信料は自身でご負担ください。録音や無断転載等は禁止いたします。視聴される方に起因する視聴トラブルには一切の責任を負いません。

♪ 視聴はこちら

まちなかクラシック



とよなか音楽月間



主催：豊中市 問合せ：豊中市 都市活力部 文化芸術課 電話 06-6858-2499 豊中市中桜塚3-1-1

豊中まちなかクラシック2020

日本センチュリー交響楽団とともに

日本センチュリー交響楽団が特別に編成する多彩なアンサンブル。寺院、教会等を会場にまちなかで楽しむクラシックコンサート。豊中市と同楽団が織り成す「音楽あふれるまち」を今年は無料の動画配信でお楽しみください。視聴及び各会場の紹介等は市ホームページで。

視聴はこちら!



2020.11.8 SUN > 28 SAT

配信日時 11/13 金 19:00~20:00 日本キリスト教団豊中教会

悲嘆と倦怠—混乱する時の中、調和に満ちた静寂を求め鳥たちは目覚める

持丸秀一郎(クラリネット) / 池原衣美(ヴァイオリン)
渡邊弾楽(チェロ) / 塩見亮(ピアノ)

メシアン: 世の終わりのための四重奏曲

1941年。捕虜収容所。終わりの見えない戦禍。極限とも言える状況下、1人の芸術家として後世に残せるものは何なのか。時代の空気を鋭敏に感じ取り、音という普遍的な芸術に込められたメシアンの思い。演奏家に託されたのは、音符という言葉のないメッセージ。音楽とは何か、私達に問いかけます。クラリネット(持丸)



配信日時 11/15 日 12:00~13:00 桜の庄兵衛ギャラリー

ベートーヴェン、変幻自在!

北口大輔(チェロ) / 鈴木華重子(ピアノ)

オール・ベートーヴェン・プログラム

魔笛の主題による12の変奏曲 Op.66、魔笛の主題による7つの変奏曲 WoO 46、「マカベウスのユダ」の主題による12の変奏曲 WoO 45、変奏曲付きアンダンテ WoO 44b (順不同)

今年は、生誕250周年のベートーヴェンプログラムです! チェロのための5つのソナタは特に有名ですが、それに負けず劣らずの魅力満載の変奏曲を特集。当時ウィーンで大流行していたモーツァルトのオペラの有名なメロディによる2曲の変奏曲、表彰式の音楽でおなじみのヘンデルのテーマによる変奏曲、そして原曲はマンドリンとピアノのための素敵な変奏曲の全4曲をお楽しみください。チェロ(北口)



配信日時 11/22 日 13:30~14:30 西福寺

似て非なる存在 ~対話か対峙か、それとも?

巖崎友美(ヴァイオリン) / 増永雄記(ヴィオラ)

ハイドン: ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 第2番 イ長調 Hob.VI:2
ヘンデル=ハルヴェルセン: パッサカリヤ
マルティヌー: 3つのマドリガル H.313 ほか

ヴァイオリン弾きにとってヴィオラは最も親しみ深く、また謎深い楽器です。見た目はそっくり、奏法の原理も同じ。でも「人格」はかなり違う。そのヴィオラと共に、アイルランド、ユダヤ、チェコ等多様な民俗的要素を含むプログラムに挑みます。溶け合い、拮抗する、2者差し向かいのやり取りをお楽しみください! ヴァイオリン(巖崎)



配信日時 11/8 日 14:30~15:30 大阪大学会館

大講堂に満ちるトロンボーンの調べ

笠野望(バス・トロンボーン) / 三窪毅(トロンボーン)
宮下悠(トロンボーン) / ロジャー・フラット(トロンボーン)

ベータース: 4つのトロンボーンのための組曲
高嶋圭子: 四季の詩 ほか

気軽に楽しめる、クラシックからジャズ、日本の唱歌、童謡まで、様々なジャンルの曲を集めました。なかでもベータース及び高嶋圭子作品はトロンボーンのためのオリジナル曲として書かれました。トロンボーン四重奏の温かいハーモニーをお聴きください。トロンボーン(三窪)



配信日時 11/14 土 14:30~15:30 東光院 萩の寺

至高の弦楽四重奏でどっぷり浸かるハイドンとベートーヴェン

松浦奈々(ヴァイオリン) / 関晴水(ヴァイオリン)
飯田隆(ヴィオラ) / 渡邊弾楽(チェロ)

ハイドン: 弦楽四重奏曲 第66番「ロブコヴィッツ」ト長調 Op.77-1 Hob.III:81
ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第14番 嬰ハ短調 Op.131

ベートーヴェンは晩年職業芸術家として活動していましたが、若い頃にはパトロンがいました。ロブコヴィッツ侯爵というオーストリアの貴族で、侯爵が支援していた芸術家の中にハイドンもいました。安定した支援は余裕のある創作活動につながり、そこから生まれた傑作にどっぷり浸かってください。ヴィオラ(飯田)



配信日時 11/21 土 14:30~15:30 センチュリー・オーケストラハウス

カプースチン トリビュート『ガチャコン』

荒井英治(ヴァイオリン・ピアノ) / 道橋倫子(ヴァイオリン)
関晴水(ヴァイオリン) / 永松祐子(ヴィオラ) / 望月穂子(チェロ)

カプースチン: ピアノ五重奏曲より第1楽章、第2楽章
カプースチン: 弦楽四重奏曲 第1番
ストラヴィンスキー: 弦楽四重奏のためのコンチェルティーノ ほか

今年7月に82歳で逝去されたロシアの作曲家ニコライ・カプースチン。センチュリーが2018年11月にピアノ協奏曲第5番を日本初演して強烈に印象に残りました。クラシックの土台にジャズのリズムや現代的な和音、そしてビート感! この音楽を、ワクワクが大好きなピアニストと共演します。さあ! ドキドキしながらガチャコンを回しましょう。ヴァイオリン(関)



配信日時 11/28 土 11:30~12:30 日本福音ルーテル豊中教会

川、湖...そして海へ

永江真由子(フルート) / 松村衣里(ハープ)

武満徹: 海へ III (アルトフルートとハープのための)
タマーズ: フルードとハープのためのソナタ 第1番 ほか

《鯨のような優雅で頑健な肉体をもち、西も東もない海を泳ぎたい》—晩年の武満が心奪われていた海という概念。通常のフルードよりも少し大きなアルトフルードという「不自由な音」を肯定的に捉え生み出された水の音色、様々な潮流が混じり合う海の表情をお楽しみください。フルード(永江)

